

## 名前 \_\_\_\_\_

## 理科

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストを解き直す	
② 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

## 担当より一言

今回はものの溶け方（1）について学びました。

水に何かが溶けたものには3つの特徴があります。透明であること、濃さがどこでも同じであること、時間がたっても変わらないということです。透明というのは、向こう側が透けて見えることです。色がついていても透明といえますので気をつけましょう。例えば暗記で使う赤いシートなどは色がついた透明となります。

アルコールランプを使用する注意点は理由とともにおさえておきましょう。

- ① 燃えやすいものを机の上から片付けて、アルコールランプは水平なところに置く。
- ② しんの長さを調節する。
- ③ アルコールを容器の八分目まで入れる。
- ④ マッチを使ってななめ下から火をつける。
- ⑤ 炎の先の4分の1から3分の1くらいの部分が当たるようにする。
- ⑥ ふたをかぶせて火を消し、ふたを1度とってからもう1度かぶせる。

③と⑥の理由はとても大切です。理由があいまいになってしまった人は、授業用テキストを何度も読み直しましょう。

**社会**

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	
② 宿題用テキストで、授業で扱った問題の復習用を解き直す	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	
② 宿題用テキストで、授業で扱っていない問題を解く	

担当より一言

今回は、前回学んだ気候に関する演習回でした。

前回の家庭学習レポートにも書きましたが、気候グラフ雨温図の読み取りは中学入試で必須となるものです。4年生には難しいと感じる生徒も少なくありませんが、まずは授業で確認している読み取り方を覚え、できるだけ早くに読み取りに慣れてください。入試まで、いろいろなところで気候グラフは出てきますので、できないと大きな差になるところです。

授業では、演習問題A・Bの両方扱う、もしくは演習問題Aをベースとしてほかの問題を数問扱うというような進め方をしています。家庭では、授業で扱った問題の復習を中心にしつつ、もし時間があるなら、授業で扱わなかった演習問題にもチャレンジしてみましょう。